



## 科学的発見の論理（下巻） 目次

第9章 量子論についての若干の考察 .....	269
73. ハイゼンベルクのプログラムと不確定性関係 .....	271
74. 量子論の統計的解釈の簡単な概説 .....	276
75. 不確定性公式の統計的再解釈 .....	278
76. ハイゼンベルクのプログラムを転倒することによって形而上学的要素を排除する試み, その適用 .....	284
77. 決定的実験 .....	293
78. 非決定的形而上学 .....	305
第10章 検証, または理論はいかにテストに耐えるか .....	311
79. いわゆる仮説の実証について .....	312
80. 仮説の確率と事象の確率: 確率論理学の批判 .....	315
81. 帰納論理学と確率論理学 .....	325
82. ポジティブな検証の理論: 仮説はいかに「その耐力を証し」うるか .....	328
83. 検証可能性, テスト可能性, および論理的確率 .....	332
84. 「真」および「検証された」という概念の使用についての注意 .....	338
85. 科学の行路 .....	342
* 追記 (1968年) .....	348
付 録	
i 理論の次元の定義 .....	353
ii 有限集合における度数の一般的計算 .....	355
iii (重複する切片の有限系列についての) 二項公式の第一種の導出 .....	358
iv ランダムな系列を構成する方法 .....	360
v 反論の検討. 二つの細隙による実験 .....	364

vi	測定の子予測的手続きについて	367
vii	思考実験についての注意	371

## 新付録

回顧と展望	377	
i	帰納と境界設定についての二つの報告	380
ii	確率についての覚え書き, 1938年	388
iii	確率の古典的定義の発見的用法について	394
iv	確率の形式的理論	397
v	確率の形式的理論における導出	425
*	追記 (1964年), (1968年)	436
vi	客観的無秩序または偶然性	438
*	追記 (1967年)	441
vii	ゼロ確率と確率ならびに内容の微細構造	442
*	追記 (1968年)	460
viii	内容, 単純性, および次元	461
*	追記 (1967年), (1968年)	471
ix	検証, 証拠の重み, および統計的テスト	473
x	普遍名辞, 性向, および自然的または物理的必然性	515
*	追記 (1968年)	541
xi	思考実験の使用と誤用について, とくに量子論における	543
xii	アインシュタイン, ボドルスキー, ローゼンの実験 アインシュタインからの手紙, 1935年	561
カール・ポパーの著作目録	569	
「訳者あとがき(Ⅱ)」	582	
索引	583	

